
会 告

第 68 回 (秋季) 講演大会について

標記第 68 回講演大会の日取りが下記のごとく決定いたしましたのでお知らせいたします。なお詳細は追って会告いたします。

記

期 日 昭和 39 年 10 月 2 日(金), 3 日(土), 4 日(日), 5 日(月) (5 日は見学会となります)
場 所 富山大学 (富山市五福)

会員の住所異動通知について

会員の方々に転勤、転格(学生会員から正会員に)などにより住所あるいは連絡先を変更された場合には、たびたびお願いいたしましたようにただちに協会事務局までご連絡いただくことになっております。

しかしながら異動後相当の日数を経てからご連絡を受けることが多々ありまして、会誌発送のさいに行違いを生じ支障をきたしますので、異動のご連絡は速やかに書面にて協会事務局までお知らせ下さいますよう重ねてお願いいたします。

毎月 25 日以降に到着した異動ご通知につきましては当月の発送に間に合わないこともありますのであらかじめご了承ください。

「鉄と鋼」臨時増刊号**製鋼部会報告書「平炉製鋼法の進歩」刊行のお知らせ**

本会では共同研究会の各部会の研究成果を「鉄と鋼」臨時増刊号として発行しておりますが、本年は鋼管分科会報告書を 6 月初旬に「鉄と鋼」第 50 年第 7 号臨時増刊号として刊行いたしますのに引き続き、標記製鋼部会報告書「平炉製鋼法の進歩」を 7 月初旬に「鉄と鋼」第 50 年第 9 号臨時増刊号として発行いたしますこととなりました。

本報告書は製鋼部会が昭和 33 年 11 月より昭和 38 年 4 月までの間の 14 回に亘る研究会の成果を編集したもので、1. 緒言、2. 製鋼法の進歩発達、3. 製造法の研究、4. 鋼塊の欠陥止対策の研究、5. 酸素有効利用の研究、6. 製鋼用耐火物の研究、7. 集塵装置に関する研究、8. 製鋼部会における検討策定事項の各章からなり、わが国における製鋼技術の現状を示す貴重な資料であります。本会会員には無償配布いたしますが、会員外の方々にも参考となることも多いと思われまますので、ご希望の方は鉄鋼協会宛分譲申込みをされますようご勧誘下さい。

定 価 550 円 (送料不要)

申込方法 製鋼部会報告書と明記、費用添付のうえ、現金書留でお申込み下さい。

申 込 先 東京都千代田区丸ノ内 1-1 日本交通公社ビル

日 本 鉄 鋼 協 会

第11回腐食防食討論会講演募集

本会ほか腐食防食に関係ある学協会連合で下記のとおり第11回腐食防食討論会を開催いたします。会員各位ふつてご参加下さるようご案内いたします。

記

期 日	懇親会	10月12日(月)
	討論会	13日(火) 14日(水) 15日(木)
	見学会(蔵王)	16日(金)
場 所	討論会	東北大学記念講堂(仙台市川内)
	懇親会	仙台ホテル(仙台駅前)
討論題目	I 主題	(1) 応力腐食割れ, (2) 腐食防食の研究方法
	II 一般	オリジナルな研究発表もけっこうですが腐食防食における重要問題について総合的意見の発表を希望します。
参加申込締切り		7月15日(必着)
講演申込締切り		7月15日(必着)
講演予講原稿締切り		8月15日(必着)
申 込 先		仙台市片平丁75 東北大学金研下平研究室 電話仙台(23) 5111 内線 2918, 2919
申 込 要 領		葉書でお申し込み下さい。
参 加 申 込		(1) 討論会出席の有無, (2) 懇親会出席の有無, (3) 見学会参加の有無

講演申込

- (1) 講演申し込み希望者は(a)申込者氏名, 勤務先と所在地, (b)講演題目と400字程度の講演概要, (c)発表者氏名と勤務先, 講演者には○印, (d)スライド使用の有無を記入して下さい。
- (2) 講演申し込み者には所定の講演予講用原稿用紙を送付しますから必ずこの原稿用紙に墨書きの予講原稿を8月15日までに必着するようにお送り下さい。予講原稿は4ページ約5000字(図, 表をふくむ)程度
- (3) 講演は1題につき講演15分, 討論15分
- (4) 申し込み者ならびに講演者の資格に制限ありませんが申し込み講演の採否あるいは講演の日時などすべて討論会世話人に一任願います。

会 費

- | | |
|----------------------|-------|
| (1) 参加費(講演予講集代金をふくむ) | 700円 |
| (2) 懇親会費 | 1000円 |
| (3) 見学会(昼食代) | 300円 |

なお詳細は前記申込先にお問合わせ下さい。